



福山

消防だより

第 284 号

2024年(令和6年)2月20日

福山市防火協会連合会

福山市沖野上町5-13-8

TEL 928-1191

2024年 福山消防出初式



新春を飾る恒例の福山消防出初式が1月14日、草戸町芦田川河川敷で盛大に開催されました。福山地区消防組合・福山市消防団・自衛消防隊・自主防災組織から約2,000人が参加し、分列行進・式典・少年消防クラブによるマーチング・伝統のはしご乗り・消防職団員による各種訓練を実施しました。約13,000人の来場者から大きな歓声・拍手をいただき、地域防災の防人として決意を新たにしました。



春の火災予防運動

実施期間:3月1日(金)から3月7日(木)の間



福山地区消防組合管内にある文化財の紹介にあわせて、火災予防について楽しく学べる動画を作成しました!!



動画の公開は2月20日から3月7日までの期間限定公開です!こちらからご覧ください!

2023年度 全国統一防火標語
「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

住宅用火災警報器を設置したその後に!!

消防法の改正により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年以上が経過しました。設置されているご家庭は、「いざ」という時に備えて、日頃の維持・管理をお願いします。

■点検

- ・1年に2回程度は作動点検をしましょう。
- ・点検方法はひもを引っ張るものやボタンを押すものがあります。
- ・取扱説明書を確認の上、実施してください。

■掃除

- ・ほこり等により、火災の煙を感知しにくくなるため、定期的に乾いた布などで掃除をしましょう。
- ・掃除の際にベンジン、シンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

まだ設置されていないご家庭がありましたら、早急に設置してください。
あなたとあなたのご家族を守ります。





福山市総合防災訓練

11月26日、福山市総合防災訓練が行われました。山手学区、赤坂学区及び明王台学区では、南海トラフを震源とする大規模地震が発生した想定で、合計600人を超える参加者が、避難所開設訓練、災害対策本部設置訓練、避難訓練、初期消火訓練、心肺蘇生訓練、負傷者搬送訓練、土嚢作り訓練及び煙体験などを行いました。

この訓練を通じて、各学区の住民を含めた各機関の防災体制の確認と連携強化が図られました。



赤坂学区



山手学区



「火の用心」街頭広報で呼びかけ!

11月11日、福山市入船町のポートプラザ日化で、北消防署、消防団及び北防火協会が、防火や住宅用火災警報器の設置、維持管理などを啓発する街頭広報を行いました。

いちご幼稚園の園児による演奏や福山誠之館高校チアリーディング部による演技が披露され、本年度の全国防火標語「火を消して 不安を消して つなぐ未来」と書いた横断幕を掲げての防火の呼びかけには、多くの来場者から拍手が起きました。

また、北防火協会役員から住宅用火災警報器に関する啓発チラシやメッセージ入りクリアファイルなどを配布し、広く火災予防を呼びかけました。



ローラちゃんと消太くんと一緒に 街頭広報を実施

11月11日、フジグラン神辺にて「消防体験 in ふかやす」を行いました。

神辺西中学校の生徒さんによるエイサー太鼓から始まり、消防車からの放水体験、消火器使用訓練、消防車やパトカーに乗っての写真撮影等、様々な体験をすることができました。フィナーレのはしご車の伸梯訓練では、会場には大きな喚声があがりました。

この街頭広報を通じて、子どもから大人まで多くの方々に火災予防について広報することができました。また、イベントにはローラちゃんと消太くんも参加し、街頭広報に華を添えてくれました。



最優秀賞防火ポスターが決定! ～ポスターで火災予防をPR～

芦品防火協会の新事業として、秋の火災予防運動に向け協会管内の小学4～6年生を対象とし2023年度全国統一防火標語をイメージしたポスターの募集をしたところ、75作品の応募があり、その中から最優秀賞1作品、優秀賞3作品を決定しました。

最優秀賞を受賞されたのは、戸手小学校6年生 かわばた川端 はんな絆夏さんの作品でした。

11月2日、戸手小学校で行われた表彰式では、先生、同級生に祝福され、「とてもうれしいです。ポスターを見た人が、火事が起きないように気を付けてくれたらと思います。描きました。」と満面の笑顔で答えてくれました。



優秀賞	福相小学校	6年生	すみだりの 住田梨乃さん
	福相小学校	5年生	よしまつ ゆう 吉松 優さん
	常金丸小学校	4年生	はたやま こはる 畑山小晴さん

防火協会ニュース



地域のつながり再認識!

10月28日、視察研修を行いました。視察先の鳥取県倉吉防災センターで防災についての研修を行い、自助・共助の大切さを改めて知ることができました。また、同敷地内にある消防指令センターでは、平成30年7月の西日本豪雨で真備町に出動した車両の見学と説明を受けました。

西日本豪雨以降も全国各地で多くの自然災害が発生し、尊い命が失われています。今回の研修を通して命を守るためには、日頃からの備えと地域内でのつながりが大切であることを再認識することができた研修でした。



起こりうる災害に対応するために!!

11月12、13日に視察研修を行い、広島県防災航空センターにおいて防災の最前線で活躍している防災航空隊の活動内容等を研修しました。

また、岩国市防災学習館では火災、地震など様々な災害の模擬体験を通して、防火、防災に対する知識、技術、行動力を身につけることができ、各支部での防火協会事業の推進につながる有意義な研修となりました。



火災発生状況

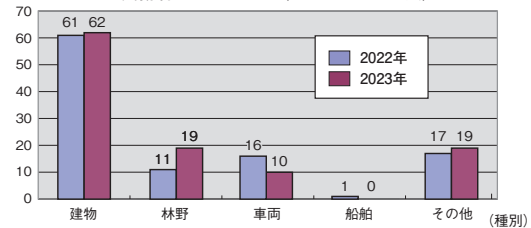
2023年(令和5年)12月末現在、福山地区消防組合管内の火災件数は110件で、前年と比較して4件の増加となっています。主な原因としては、**放火(疑いを含む)**、**たき火**、**たばこ**の順番となっています。

建物火災については、62件発生しており、火災全体の56%を占めています。建物火災のうち、住宅での火災は43件発生しており、主な原因としては、**たばこ**が5件、**こんろ**が5件、**ストーブ**が4件となっています。

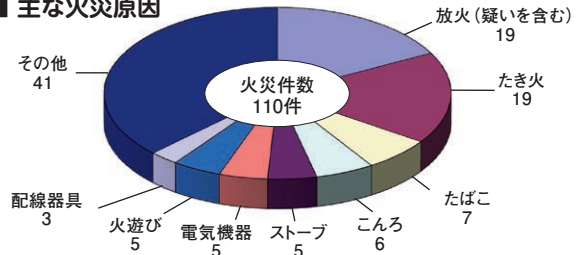
火災が発生した場合、早期発見に役立つのが「住宅用火災警報器」です。身の安全を守るために一日も早い設置及び点検をお願いします。

福山地区消防組合管内 火災発生状況 12月末現在

件数	110件 (前年比 4件増)
死者	5人 (" 8人減)
負傷者	18人 (" 9人減)



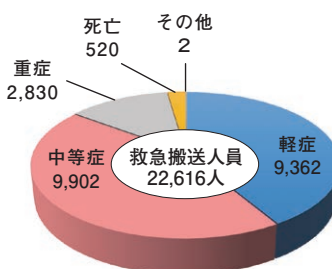
主な火災原因



救急発生状況

2023年(令和5年)中の福山地区消防組合管内での救急出動は26,104件ありました。これは過去最多であった2022年をさらに1,733件上回り、最多件数を更新しています。中でも、軽症の割合が約41パーセントを占めています。また、不搬送件数も出動件数の約14パーセントを占めています。救急医療は命を守るための限りある地域資源です。救急医療の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

救急搬送人員の程度別割合



- 軽症……入院加療を必要としないもの
- 中等症……重症及び軽症以外のもの
- 重症……3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 死亡……死亡と確認されたもの
- その他……医師の診断がないもの

令和5年度 広島県消防ポンプ操法競技大会結果

令和5年度広島県消防ポンプ操法競技大会(小型ポンプの部)が、11月25日、湯崎県知事をはじめ多くの来賓の方々をお迎えし、盛大に開催されました。当日は肌寒い中での大会となりましたが、19チームの選手が地元の熱い思いと伝統と誇りを胸に、小型ポンプ操法の安全性、確実性を競いました。福山市消防団からは芦田西分団A、Bチームが出場し、見事優勝、準優勝に輝き、今年10月12日(土)宮城県で開催される、第30回全国消防操法大会に出場します。



第25回全国女性消防操法大会出場

10月21日、東京都江東区にある東京臨海広域防災公園で開催された第25回全国女性消防操法大会(軽可搬ポンプの部)に福山市消防団女性分団が出場し、全国大会出場44チーム中、第7位(優良賞)に入賞しました。

出場した女性団員は初入賞の喜びをかみしめ、これまでの訓練を頑張った良かったと振り返っていました。



消防車写生大会を開催

11月11日に、エフピコアリーナふくやまにおいて、小学生以下の子どもたちを対象に「消防車写生大会」を約20年ぶりに開催しました。当日は、好天にも恵まれ多くの子どもたちが画用紙いっぱいに消防車両を描いてくれました。全177作品の中から20作品が入選され、消防局長賞には大津野小学校3年の泉まひろさんが、福山市防火協会連合会長賞には誠信幼稚園の内田あさ美さんが選ばれました。

消防局長賞



大津野小学校 3年 泉まひろさん

福山市防火協会連合会長賞



誠信幼稚園 内田あさ美さん

善行市民賞受賞

福山市東防火協会副会長 秋田 省次様

12月9日、福山明るいまちづくり推進大会において、福山市東防火協会副会長の秋田省次様は、永年にわたり地域住民に防火・防災を積極的に呼びかけ、災害のない明るく住みよいまちづくりに尽くされた功績により、善行市民賞「せんだん賞」を受賞されました。

今後ますますのご活躍を祈念し、心からお祝いを申し上げます。

2023年度消防競技大会結果について

10月26日に、事業所従業員等の初期消火技術の向上と自主防火体制の確立を推進することを目的として、2023年度消防競技大会が開催され、消防組合管内の149事業所、321人の参加をいただき、「通報内容の正確さ」、「適切な避難行動」、「初期消火における正確な動作」とタイムなどが競われました。出場した選手は、機敏な動作で日頃から取り組んできた訓練の成果を発揮しました。

【成績結果】

- 一般消火の部(女性の部) 優勝 株式会社 天満屋福山店
- 一般消火の部(一般の部) 優勝 JFEスチール株式会社西日本製鉄所(福山地区)
- 危険物施設の部 優勝 ホーコス株式会社
- 総合訓練の部 優勝 常石造船株式会社 AS本部

